

# ベストマッチ® 白ネギ用403

## 14-10-13

5月中旬～7月に定植する秋冬どりネギ用に、化成肥料と3種類の被覆肥料を配合した元肥一発肥料です。初期の溶出を抑えた新しいタイプの被覆尿素を配合していますので、夏場の高温による窒素過多を防ぎ、収穫期までネギに最適な肥効が持続します。

<b>N</b>	化成	0.8 kg
	被覆	2.0 kg
<b>P</b>	りん酸(化成)	2.0 kg
<b>K</b>	加里(化成+被覆)	2.6 kg

### 特長

(1袋20kgあたり)

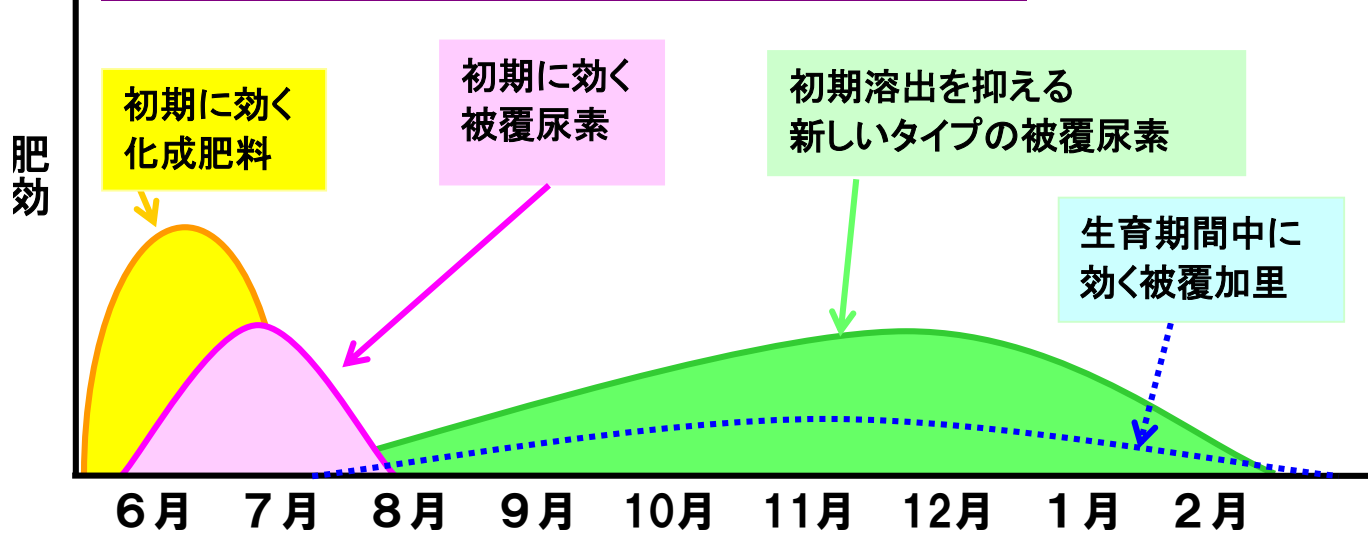
#### 1. ネギ用に設計しました。

温暖地で5月中旬～7月に定植するネギ露地栽培に適するように、初期生育に必要な化成肥料と、生育期に必要な3種類の被覆肥料を配合しました。

#### 2. ネギに最適な肥効が秋まで持続します。

ネギは苗の活着・初期生育促進と、夏季に過剰な肥効を抑えながら生育期間中一定の肥効を持続することが重要です。「白ネギ用403」は、夏場の溶出を抑えた新しいタイプの被覆尿素を配合し、生育初期、中期、後期に切れ目無く肥効が持続する画期的なネギ専用肥料です。

ベストマッチ白ネギ用403の肥効イメージ(6月施肥の場合)



### 施肥量・施肥方法

施肥量は地域・品種により異なりますが、5月～6月定植で10月～12月収穫する栽培体系では、160～190 kg/10a(窒素成分量で22.4～26.6kg)の施用が標準です。土壌改良材を通常通り施用した後、元肥施肥時に全層混和して使用してください。また、定植時植溝に化成肥料を1～2袋施用すると活着・初期生育が促進されます。